

三洋電機 太陽光発電の自立運転手順

自立運転に切り替えれば、パワーコンディショナ本体側面右横の専用コンセントから最大 1500W の交流電力が取り出せます。

■ 対象機種：SSI-TL40A2、SSI-TL55A1、SSI-TL27A1、SSI-TL55A2、SSI-TL40A4

■ 注意点

- ・曇りや日射量が少ない場合、設置された太陽電池の容量が 1500W に満たない場合などは、それより少ない出力しか取り出せません。
- ・使用する容量が多くなるとエラーで停止します。その場合、負荷を減らして一度運転スイッチを OFF にしてから ON にすると復帰します。

次の手順に従い、操作してください。

●自立運転にするには

- 【1】「運転 / 停止」 ボタンを押し、運転を停止する。
表示が消え、パワーコンディショナは運転を停止します。

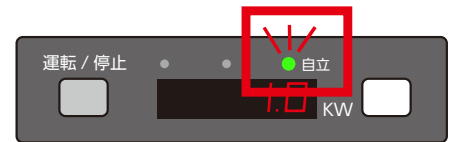


パワーコンディショナ本体画面

- 【2】 家庭用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカを OFF にする。

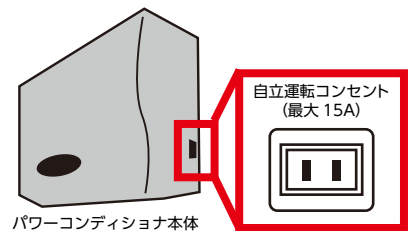
- 【3】「運転 / 停止」 ボタンを押し。

表示部の自立ランプが点灯し、連系運転モードから自立運転モードに変更されます。約 10 秒後に自立運転コンセントに AC100V が出力されます。



パワーコンディショナ本体画面

* 自立運転時の電力表示は、自立運転コンセントに接続された機器の消費電力を表示します。



パワーコンディショナ本体

●自立運転から通常の連系運転に戻すには

- 【1】「運転 / 停止」 ボタンを押し、運転を停止する。
表示が消え、パワーコンディショナは運転を停止します。

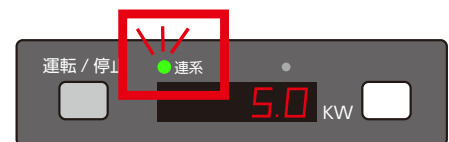


パワーコンディショナ本体画面

- 【2】 家庭用分電盤の太陽光発電システム専用ブレーカを ON にする。

- 【3】「運転 / 停止」 ボタンを押し。

表示部がカウントダウンを開始すると同時に連系ランプが点滅し（約 5 分間）その後、連系ランプが点灯し運転を開始します。



パワーコンディショナ本体画面